

金剛地区のめざす将来像及び実現に向けた取り組み（案）

1 いきいき安全安心

目標 1-1. 高齢者等がいきいきと暮らすことのできるまち（短期）

- ① 買い物などの日常生活を支える（例：食品等の宅配サービス、朝市の開催、配食サービス等）
- ② 日常の暮らしを見守る（例：高齢者の見守り活動、安否確認等）
- ③ 健康維持・健康増進を支える（例：健康相談、多世代が参加したウォーキングマップづくり等）
- ④ 生きがいのある暮らしを支える（例：創作活動等のできる交流活動、高齢農家による商品販売等）
- ⑤ 地区内や地区外への移動を支える（例：公共交通機関の改善、新たな移動サービスの導入等）

目標 1-2. 子どもがいきいきと育つ、安心して子育てのできるまち（短期）

- ① 地域一体となって子育てを支える（例：保育室、放課後児童クラブ等）
- ② 創造的で豊かな学びの場をつくる（例：大学講師等を招いた学習支援会、商店街による職業体験等）
- ③ いきいきと遊ぶことのできる環境をつくる（例：地域団体による遊びイベント等）
- ④ 子育て中の親の社会参加を支える（例：母親のサークル活動、特技を活かした教室等）
- ⑤ 子どもや親同士の交流をすすめる（例：小中学生向けの居場所づくり、親子の交流の場づくり等）

目標 1-3. 防犯・防災の強い安全なまち（短期）

- ① 地域一体となった防災活動を強化する（例：地区全体の防災訓練、要援護者を支えるしくみづくり等）
- ② 地域一体となった防犯活動を強化する（例：地域団体が連携したパトロール等）

2 多様な住まい

目標 2-1. 若年世代が移り住みたくなる住まいのあるまち（中長期）

- ① 賃貸住宅や戸建て住宅を改修・建替えて、快適な住まいをつくる
（例：メーカー等とコラボした住戸リノベーション、空き家のリノベーション、賃貸住宅の建替え等）
- ② ニーズに応じた規模等の新築の戸建て住宅をつくる

目標 2-2. ライフステージに応じた住み替えのしやすいまち（短期／中長期）

- ① 賃貸住宅や戸建て住宅を改修・建替えて、快適な住まいをつくる【再掲】
- ② ニーズに応じた規模等の新築の戸建て住宅をつくる【再掲】
- ③ 住み替え希望者と住まいのマッチングを行う
（例：住み替え等に関する地域独自の相談、移住希望者と空き家のマッチングサービス等）

目標 2-3. 住まいの改修や更新に、協力して取り組むまち（中長期）

- ① 分譲マンションの建替えや改修に取り組む

3 豊かで多機能

目標 3-1. 生活利便サービスが充実した快適に暮らすことのできるまち（短期／中長期）

- ① コミュニティビジネス等による新たなサービスで日常生活を支える（例：コミュニティカフェ等）
- ② 既存の商業施設を再生する（例：商店街への新店舗の呼び込み、ピュア金剛の再生等）
- ③ 新たな施設をつくりサービス機能を充実させる（例：団地の建替え等にあわせた施設の呼び込み等）
- ④ 多機能なまちへの転換に対応できる適正な法規制に変更する

目標 3-2. スポーツや文化活動など、住民が生きがいを持って暮らせるまち（短期／中長期）

- ① サークル活動など、趣味や特技を高める場を充実させる
- ② 地区内でしごとを始めることのできる環境をつくる（例：シェアワークスペースの整備等）
- ③ 老朽化したプールや図書館などの文化・スポーツ施設を再生する

目標 3-3. “憩える” “楽しめる” 広場や通りのあるまち（短期／中長期）

- ① “歩いて暮らせる” 広場や通りに再生する（例：歩道の改善、街路樹の更新等）
- ② 地域一体でパブリックスペースを楽しむプログラムに取り組む
（例：自然と共生する水辺空間づくり、祭り等のイベント、まちなかでのアートプロジェクト等）
- ③ 金剛駅前や金剛中央公園、寺池公園などを“まちの顔”として再生する
- ④ 開発当初から守られてきた景観の魅力向上する（例：景観協定づくり等）
- ⑤ 住民主体で公共空間を守る（例：道の清掃活動、花いっぱい活動等）

4 住民が育む

目標 4-1. 地域一丸となった活動で発展し続けるまち（短期）

- ① 地区活性化の取り組みを企画・実行する組織（「(仮称)金剛地区まちづくり会議」）を設立する

目標 4-2. 多様な交流活動のある創造的なまち（短期）

- ① 住民同士の多世代交流をすすめる（例：ふらっと立ち寄れるフリースペース、サロン活動等）
- ② 周辺地域との交流等により、新たな活動や機能をつくる（例：現役農家と交流する農園運営等）
- ③ 地域活動など、地域の魅力を発信する（例：オリジナルパンフレット、発信拠点づくり等）

「短期」＝短期（3年以内）での実現を目指して取り組む事項

「中長期」＝中長期（3～10年）を見据えて取り組む事項及び、2040年頃までを見据えた将来像を実現するために検討・準備等に取り組む事項